

## 野出島地域活性化プロジェクトにおける耕作放棄地再生利用の事例

取組主体 ・ 野出島地域活性化プロジェクト

地区名 ・ 東地区

解消面積 ・ 191a

再生作業年 度 ・ 平成22年度～23年度

導入作物 ・ なたね、ソバ

取組のきっかけ ・ 農作物栽培による地域活性化計画による

## 取組の概要

平成22年4月29日に東野出島地区を活性化させるため、地域資源である農地等を活用し、活力ある地域づくりを目的として発足した団体である。  
耕作放棄地を再整備し、なたね、そば、小麦を栽培して景観作物や特産品としており、小麦やなたねはうどんやなたね油として製造販売している。

## 取組のきっかけ

地域資源である基盤整備された農地が耕作放棄地として荒廃し、環境が悪化していたことからこれらの農地を再整備して農作物を栽培し景観形成と特産品作りによる地域活性化を計画し、なたね、そば、小麦を栽培した。

## 取組主体の感想

会員26名の合意形成により、なたね2ha・そば・小麦の輪作体系で1.2haを栽培している。菜の花鑑賞会、そばの花見会、新そば交流会のイベントに累計で約600名の交流人口があり地域が活性化している。また特産品として、なたね油、のでじまうどんは白河市ブランド商品として認証され販路が拡大しており、そばは新そば交流会や各イベント等で手打ちそばを販売し人気を評している。耕作放棄地を活用した取組は地域でも評価され作付依頼が多くなっているが対応しきれないのが現状である。

## 解消状況例

再生前



再生後



連絡先：白河市農業再生協議会（白河市）

電話番号：0248-22-1111 FAX：0248-24-1844

活用事業：耕作放棄地再生利用緊急対策（国）